

Mizuho Daily Market Report

2023/6/16

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	141.28	140.29	+0.20	+1.37
EUR	1.0827	1.0945	+0.0115	+0.0163
AUD	0.6818	0.6885	+0.0089	+0.0169
SGD	1.3425	1.3366	▲0.0047	▲0.0061
CNY	7.1518	7.1210	▲0.0408	+0.0092
MYR	4.6342	4.6260	+0.0043	+0.0050
THB	34.80	34.81	+0.14	▲0.01
IDR	14954	14945	+45	+50
PHP	55.96	55.95	▲0.00	▲0.17
INR	82.07	82.18	+0.08	▲0.39

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.717%	▲7.0 bp	▲0.1 bp
日本(10年)	0.429%	▲0.2 bp	▲0.9 bp
ユーロ圏(10年)	2.504%	+5.2 bp	+10.2 bp
オーストラリア(5年)	3.937%	+6.6 bp	+9.2 bp
シンガポール(5年)	3.083%	+2.7 bp	+8.9 bp
中国(5年)	2.433%	+4.4 bp	▲1.0 bp
マレーシア(5年)	3.541%	+2.1 bp	+1.7 bp
タイ(5年)	2.300%	+2.0 bp	+9.5 bp
インドネシア(5年)	5.902%	+3.2 bp	▲8.7 bp
フィリピン(5年)	5.729%	+3.2 bp	+5.4 bp
インド(5年)	6.985%	+2.8 bp	+1.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	34,408.06	+1.3%	+1.7%
N225(日本)	33,485.49	▲0.1%	+5.8%
STOXX50(ユーロ圏)	4,365.12	▲0.2%	+1.6%
ASX(オーストラリア)	4,161.92	+0.2%	+0.3%
FTSEI(シンガポール)	3,242.85	+0.8%	+1.8%
SSEC(中国)	3,252.98	+0.7%	+1.2%
KLSE(マレーシア)	1,381.73	▲0.3%	+0.5%
SETI(タイ)	1,557.71	▲0.2%	▲0.1%
JKSE(インドネシア)	6,713.795	+0.2%	+0.7%
PSE(フィリピン)	6,461.42	+0.4%	▲1.2%
SENSEX(インド)	62,917.63	▲0.5%	+0.1%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	266.91	+2.6%	+1.8%
金	1,958.01	+0.8%	▲0.4%
原油(WTI)	70.62	+3.4%	▲0.9%
銅	8,555.99	+0.5%	+2.6%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	138.60	—	141.00
EUR/USD	1.0730	—	1.0870
AUD/USD	0.6710	—	0.6920
USD/SGD	1.3320	—	1.3520
USD/CNY	7.1400	—	7.1890
USD/MYR	4.5800	—	4.6700
USD/THB	34.18	—	34.80
USD/IDR	14800	—	14960
USD/PHP	55.70	—	56.30
USD/INR	82.15	—	82.79

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は139円台後半でオープン。前日のFOMCでの効派スタンスや実需の買いフローも相まって上昇基調。政府関係者の牽制発言も意に介さず、一部BOJの現状維持を見込んだ動きもあってか断続的に円が売られる中、一時141円台半ばまで上昇。終盤も高値圏での推移が続き、141円台前半で海外時間に渡った。アジア通貨は全般的に軟調推移。前日FOMCにおいて効派スタンスが示されドル買いの流れが強まる中、アジア通貨は売り優勢の展開となった。

海外市場のドル円は141円台前半でNYオープン。米5月小売売上高(前月比)は予想を上回るも、米新規失業保険申請件数と米失業保険継続受給者数が共に予想より悪化し、ドル売りで反応。続いて発表された米5月鉱工業生産も予想を下回り、140円台前半まで値を下げる。NY時間午後には米金利が低下基調で推移する中、ドル円も上値重い展開が続き、140円台前半でクローズ。

ユーロドルは1.08台前半でNYオープン。オープン直後に発表されたECB主要政策金利では25bpの利上げが発表され、ユーロ買いが先行するも、米国も利上げ期待が強まっている事から、上げ幅は限定的。しかし、その後のワルド ECB総裁の記者会見で「われわれは(利上げの)一時停止は検討していない」、「まだやるべきことはある」等の発言から、買いが強まり、1.09台半ばまで続伸する。NY時間午後には高値圏での推移が続き、1.09台半ばでクローズ。

【金利】

米債利回りは低下。新規失業保険申請件数が2週連続で予想を上回り、労働市場の鈍化が連想される結果となったことをきっかけに広く買われてブルステイプ化。

【予想】

本日のドル円は底堅い展開を予想。昨日は冴えない米経済指標の結果を受けドル円は下落したが、先日FOMCの結果を受け引き続き追加利上げ観測は意識されやすい状況。本日は日銀金融政策決定会合の結果発表を控えており内容には注意が必要だが「サプライズ」なく現状維持となれば日米の金融政策格差が改めて意識されやすくなるドル円は底堅い推移を予想する。

【本日の予定】

(日本) 5月 全国百貨店売上高 / 東京地区百貨店売上高
(日本) 日銀 金融政策決定会合
(日本) 植田日銀総裁会見
(アジア) 5月 シンガポール 非石油地場輸出 / 電子機器輸出
(欧州) 1Q ユーロ圏 労働コスト
(欧州) 4月 伊 貿易収支
(欧州) 5月 ユーロ圏 CPI (確)
(欧州) 5月 伊 CPI (確)
(米国) 6月 ニューヨーク連銀サービス業活動
(米国) 6月 ミシガン大学消費者マインド (速)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。